

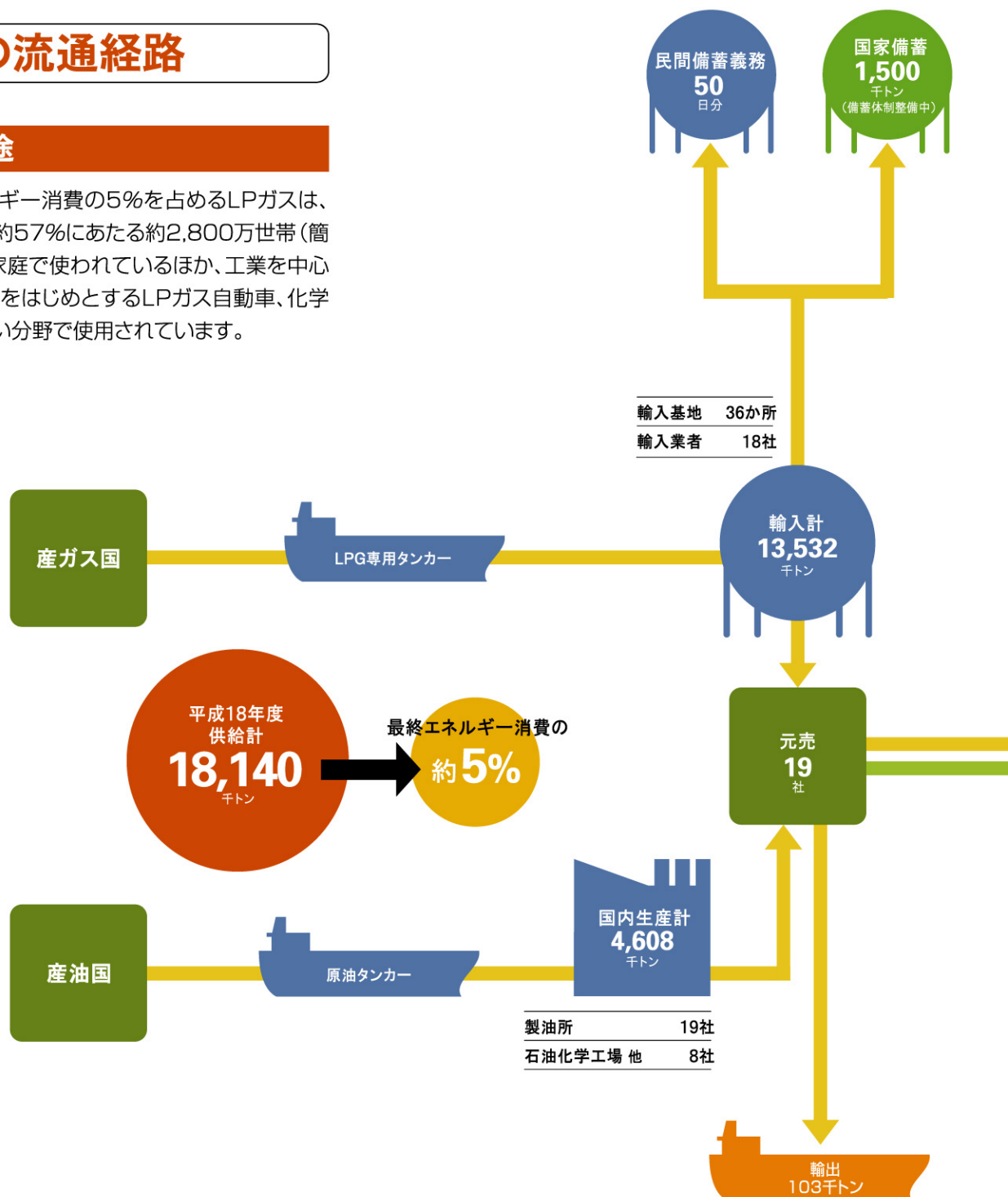


LPガスの基礎知識

LPガスの流通経路

多様な使用用途

わが国の最終エネルギー消費の5%を占めるLPガスは、日本全国総世帯数の約57%にあたる約2,800万世帯（簡易ガス分を含む）の家庭で使われているほか、工業を中心とした産業、タクシーをはじめとするLPガス自動車、化学原料や電力など幅広い分野で使用されています。



平成18年度データ 日本LPガス協会 他

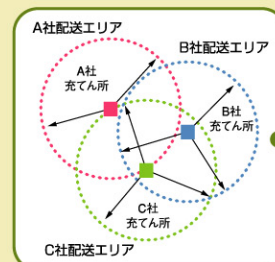
流通の合理化

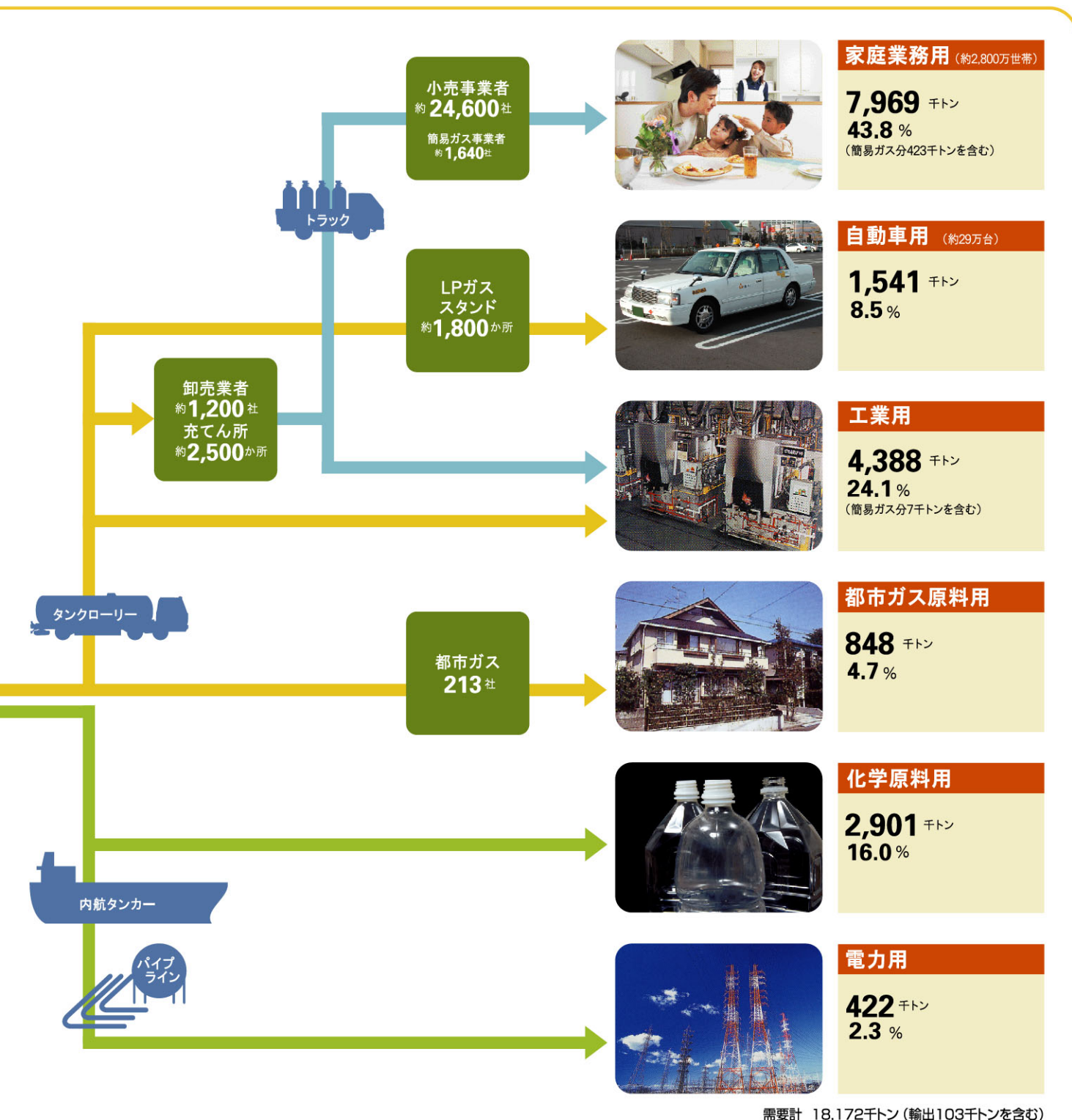
■複雑多段階の流通

輸入または国内生産されたLPガスは、上記のように複雑多段階の流通経路を経由して需要先へと配送されています。

■充てん所および配送の共同化

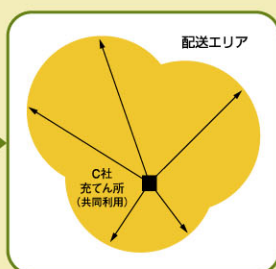
LPガスの充てん所は、以前は系列ごとに建設されてきたため、ひとつの地域に複数の系列の充てん所が建設されてきました。最近では、共同充てん・共同配送を実施して交錯配送を解消することにより、配送効率を高め、流通コストを低減して、消費者利益や環境保全に貢献する努力を進めています。





A社、B社の
充てん所を廃止し、
C社充てん所を
リニューアルし
共同利用

A社、B社、C社で
配送を共同化



■新バルク供給システム

新バルク供給システムとは、消費先に設置した貯槽または容器に、バルクローリーからホースでLPガスを直接充てんします。コストの削減に寄与する供給形態として、今後の普及拡大が期待されています。

